

2023～2024 年度会長方針 『ロータリーを学び、社会・地域に奉仕しよう』

会長/富坂伸吾、幹事/新保一洋、SAA/阿部明德、クラブ運営委員長/渡邊恭司

例会 毎週月曜日 12:30 上野精養軒 TEL03-3821-2181

事務局 〒110-0008 台東区池之端 3-2-2 メゾン池之端 302 橋本登美子

TEL03-5814-2491 FAX03-5814-2490 e-mail office@tokyo-ueno-rc.com



世界に希望を生み出そう

ロータリー母子の健康月間

1698 回

7 月 31 日

No.1688

前回の例会報告 7 月 24 日 第 1697 回

ロータリーソング「それでこそロータリー」

クラブソング「めぐる友愛 夏」

ソングリーダー 大瀧会員

「4 つテスト」 唱和

来賓 東京北 RC 地区副幹事 安積 武史 様

青少年交換派遣学生 伊藤 摩耶 様

(合計 2 名)

■出席報告 (会員 54 名内出席免除 7 名)

会員数	出席者	出席率	7 月 3 日修正出席率
54 (53)	43	81.13%	80.77%

会長挨拶



東京北 RC、地区副幹事の安積さん、ご来会ありがとうございます。

伊藤さん、無事のご帰国おめでとうございます。後日改めて卓話にてご報告いただけるの

を楽しみにしております。

さて、初例会に駆けつけてくれました友人の一人であります東京町田 RC の雨宮さん。彼は今年度幹事なのですが、我々の例会のニコニコ報告や、その他にいいなと思ったことを早速例会に取り入れたところ、重鎮の方からお褒めの言葉を頂いたと喜んで LINE してきました。他クラブの例会に出席すると、我々と全く違った運営に驚くことがあります。今年度はハイブリッド例会がありません。是非積極的にメイクアップをして良い点、悪い点を感じ取ってきてください。

青少年交換派遣学生 伊藤摩耶さんから一言

アメリカ・ペンシルベニアゲリスバーグに交換派遣させていただきました。ゲリスバーグはワシントン DC

から車で 3 時間半、ニューヨークシティからは 5 時間半、人口 8000 人程の小さな町です。自然豊かで、本当に良い人たちが。すごく良い環境で勉強させていただきます、感謝しかありません。ありがとうございました。



RI 関係 「バギオだより」7 月号が届いております。メールボックスに入れてあります。

「ハイライト米山」が届いております。掲示板をご覧ください。

他クラブ関係 他クラブ例会変更は掲示板をご覧ください。

練馬中央 RC さんより、「ディスレクシア・シンポジウム」の開催を無事終了されたとのお礼状が届いております。掲示板をご覧ください。

上野 RC 関係 7/31(月)は夜間ビアガーデン例会です。18:00 からの開始ですでお気をつけ下さい。尚、チャンピンさんによる二胡演奏がございます。約 30 分の例会後にビアガーデンに移動して懇親会を行いますので、ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

例会開始前に SAA が間に合わない場合は、親睦委員の方にお手伝いをお願いしますので、その際はご協力をお願いします。

運営委員が出席確認を取っておりますので、例会場に着かれたら受付にお声掛けください。

「わんぱく相撲台東区大会」開催のお礼状が届いております。大会風景の写真もありますので、掲示板をご覧ください。

前年度、皆出席の発表を行います。尚、皆出席アテンドバッジは、ご希望の方のみ後ほどお渡しいたしま

す。39年 阿部会員、25年 加藤会員、21年 大野会員・園部会員、18年 山下会員、15年 向井会員・渡邊会員、14年 塚田会員、12年 富坂伸吾会員、10年 永井会員・長岡会員、8年 瀬古会員・鈴川会員、6年 佐谷会員、5年 中澤会員・新保会員、3年 三輪会員・上野会員、1年 柴田会員です。代表で大野会員より一言お願い致します。

## 大野会員



本日、21年の皆出席バッジをもらいました。在籍30年。最初の頃はわざと休んで気を楽にしていたのですが、尾中さんのもとで幹事をしてからずっと出席しているかと思えます。また地区の委員も長くしていますので、そちらの方でも出席になっているかと思えます。ロータリーの一番大事なことは例会の出席と言われています。皆様は、私の様に30年在籍で21年しかもらえないのではなく、在籍年数だけのバッジをもらってください。ありがとうございました。

## 委員会関係

**クラブ親睦 佐谷委員長** 本日18時から「常盤会員の紫綬褒章受章を祝う会」がございます。皆様で盛大にお祝いしたいと思っております。

8/7(月)新入会員勉強会・歓迎会を予定しております。8/21(月)夜間例会に変更になっております。皆様参加型の様々な企画を考えておりますので、お願いした際には、ぜひご協力ください。

**クラブ奉仕 中島委員長** 先日、「ロータリークラブ日本酒部」が発足されたとの連絡がありました。部長は東京新都心RCの吉田雅俊さんです。9/6(水)第一回の会が開催されるとの事。詳細は改めてご案内いたしますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。

**山下副会長** 常盤会員が紫綬褒章受章に加え、重要無形文化財保持者に認定されました。いずれ、叙勲、そして人間国宝になられるでしょう。本日お祝いの会ですが、二重にも三重にも寿が重なったことをご報告いたします。

**中澤会員** 前年度、旧奏楽堂コンサートでお世話になりました東京芸術大学オペラ専攻の皆様が、10/7・8にコンサートを開催されます。前年度会長・幹事、今年度会長・幹事は協力させて頂いているのですが、皆様

にもご協力頂ければ幸いです。1万円以上であればご招待券をお送りしますとのことです。ご案内をお持ちしていますので、ご興味のある方はお声がけください。

**青少年奉仕・RAC 園部委員欠席のため、新保幹事代読** 7/15(土)文京スポーツセンターにて文京区視覚障害者協会吉田会長はじめ、11名の視覚障害者とボランティア、東京上野RAC、富坂会長、新保幹事も参加してサウンドテーブルテニスを体験しました。目隠しをして見えない世界を体験しながら、視覚障害のある方たちとサウンドテーブルテニスを楽しむことができました。鈴が入ったボールを卓球台の上で転がす卓球競技で、音を頼りにボールを打ち返しますが、とても盛り上がりました。この体験を通じて、東京上野RACとしてのサウンドテーブルテニスの競技運営などにボランティアで協力活動が出来ないかを考える機会にしてほしいと思います。

## 🎂 お誕生日おめでとうございます 🎂

7/26 野口会員 7/28 大瀧会員

### 誕生日30秒スピーチ

#### 野口会員



7/26で81歳になります。何事も歳とともに不器用になってきて、何をすることも時間が読めないという状況です。前年度から今年度にか

け、たくさんの会員が増えました。本来、紹介者が親のように面倒をみななければいけないのですが、この人数ですと難しいかもしれません。新入会員の方は自らロータリーのことを学んでいただけたらと思います。老婆心ながらお話をさせていただきました。ありがとうございました。

#### 大瀧会員



ここ一年すっかり耳が遠くなり、声が大きくなって皆さんに迷惑をかけているんじゃないかと思えます。昭和17年に生まれ、当時は太平洋戦争で、ヨーロッパなどはすごかったですね。ワールド・ドキュメンタリーニュースを見ているとナチスドイツ

とロシアの戦争は半端じゃなかったなと思います。そんな時に生まれてよかったのかなとも思います。兄貴たちは疎開していましたが、私はずっと下町におりました。そして人生の半分、40年近くロータリーにいます。正直何度かやめたいと思ったこともあります。それは身近な友がいなくなるので、それがすごく悔しいんです。最近では少し楽をしようと皆出席はしていませんが、皆出席のバッジは30個あり、額に入れて飾っています。毎年、ヨーロッパ・アメリカに行き、必ずメイクアップをしました。とても楽しい思い出がいっぱいあり、その積み重ねで今日まで来れたのかなと思います。是非皆さんもちょっと頑張っ、皆出席を目指してください。ありがとうございました。

### ニコニコボックス

**東京北 RC 地区幹事 安積武史様** 今年度、東京北から栃木ガバナーを輩出しており、長岡ガバナー補佐・中澤分区幹事には大変ご尽力を頂き、感謝申し上げます。富坂会長・新保幹事、一年間頑張っ下さい。**富坂会長** 伊藤さん、ご帰国おめでとうございます。後日、卓話にてお話をお聞きするのを楽しみにしております。

**大瀧会員** 誕生日ありがとうございます。人生の半分、上野 RC にお世話になりました。これからどのくらい頑張れるか日々の元気を大切にしたいと思います。

**野口会員** 誕生日を自祝して。

**高野会員** 誕生日を自祝して。お花ありがとうございます。

**相澤会員** 先週は小笠原に行って命の洗濯しており、お休みさせていただきました。都内より気温の低い中、青い海でイルカやマッコウクジラと泳いだり、島内のトレッキング、マラソンをしてきました。

**杉本会員** 私の誕生日に際しては美味しいメロンをお贈りいただき、ありがとうございました。今年は、大谷翔平君が無事ホームラン王輝いてくれます事を祈念申し上げます。

**小林会員** 昨日は家族でカツオのたたきを食しました。暑い中、美味しいものと家族団らんで良き時間を過ごしました。

**新保会員** お誕生日のお祝いに美味しいメロンが届きました。ありがとうございます。

☆ **本日は当クラブの青少年交換派遣学生の伊藤摩耶さんが無事に帰国され、ご出席されました。**

### 塚田会員・中澤会員・吉田会員

**富坂和弥会員** ☆+必要に迫られて自動車を入れ替えました。今度はワゴンです。

(本日の合計 70,000 円)

(本日までの累計 305,000 円)

### 卓話

**紹介者 渡邊会員** 曾村さんのプロフィールをご紹介します。

東京藝術大学音楽学部楽理科卒業

同大学院音楽研究科音楽文化学専攻(音楽学)修士課程修了

同大学院音楽研究科音楽専攻(音楽学)博士後期課程修了

博士号(音楽学)取得

学部卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞

2018~2021年に日本学術振興会特別研究員

2022~2023年に東京藝術大学音楽学部楽理科教育研究助手

鶴田流琵琶を熊田かほり氏に師事

現在、日本学術振興会特別研究員、東京藝術大学非常勤講師、京都芸術大学非常勤講師、東京文化財研究所無形文化遺産部研究補佐員

薩摩琵琶を中心とした日本の琵琶の音楽の研究に取り組む傍ら、琵琶の演奏活動も行っているようです。東京上野 RAC の鄭さんのご紹介で、RAC4月第二例会の卓話をされました。私も参加しまして、琵琶の生演奏を初めて聞き、非常に興味深く、ぜひ上野 RC でも卓話をしていただきたいと、本日来ていただく事になりました。曾村さんよろしく願い致します。

### 曾村みずき氏「薩摩琵琶の歴史と音楽について」



ご紹介にあずかりました、薩摩琵琶の研究と演奏を行っております、曾村みずきと申します。本日は貴重な機会をいただきまして、ありがとうございます。

どうぞよろしく願いいたします。

はじめに、簡単に自己紹介をさせていただきます。私は、東京藝術大学の学部、修士、博士課程を修了し、これまで薩摩琵琶の歴史や、音楽の特徴についての



研究に取り組んでまいりました。こうした研究活動と並行して、薩摩琵琶のうちの鶴田流という流派の演奏もおこない、実演をふまえたレクチャーを通して、薩摩琵琶の音楽を多くの方々に伝える活動を行っております。今回は、その薩摩琵琶について、その楽器や歴史的な流派の流れをご紹介しますながら、演奏をお聴きいただければと思います。それでは早速内容に移ります。

#### ■日本の琵琶の流れ

薩摩琵琶は、明治時代に鹿児島から東京へもたらされたことをきっかけに、大正時代にかけて全国的に流行した、近代琵琶の一つです。日本の琵琶には、雅楽の合奏で用いられる雅楽琵琶、『平家物語』を語る際の伴奏として用いられる平家琵琶、盲僧と呼ばれる盲人音楽家によって演奏される盲僧琵琶、近代以降に発展した薩摩琵琶や筑前琵琶などがあります。これら日本の琵琶は、もともと用いられていた楽器を母体として、新しく成立してきたという流れがあります。薩摩琵琶や筑前琵琶は、明治時代以降に発展した琵琶であるため、「近代琵琶」とまとめて呼ばれることがあります。「近代琵琶」という楽器があるわけではなく、あくまで総称として用いられています。

#### ■楽器について

次に、薩摩琵琶の楽器についてご紹介します。薩摩琵琶は、大きな撥を右手に持って演奏します。この撥を、腹板に力強く打ちつけて演奏する点も、薩摩琵琶の特徴の一つです。左手で柱(じゅう)と呼ばれるフレットを押さえて音程を作りますが、フレットに高さがあるため、フレットとフレットの間で弦を押し込んで音高を変化させます。この奏法を、押し干奏法といいます。

実際にどのように演奏しているのか、押し込んで音程を変えてみます。

薩摩琵琶の音色は、ビーンと伸びた音が特徴です。これを「さわり」といい、三味線と似たような構造をもちます。

楽器の素材は、まず楽器の本体は、桑がもっともよいとされており、この他に、裏板をケヤキで作る場合もあります。撥の素材は、ツゲがもっともよいとされ、他に

は椿や柞が用いられます。弦は絹糸を使用します。この他、装飾箇所などには、象牙が用いられます。

#### ■楽器の構造・音楽について

次に、楽器の構造についてです。薩摩琵琶は、流派によって演奏する楽器の構造が異なり、大きく分けて2種類あります。一つは、弦が4本、柱・フレットが4つの楽器、もう一つは大正時代末期に新しく考案された、弦が5本、フレットが5つの楽器です。こうした楽器の構造を、それぞれ「四弦四柱」(しげんしじゅう)、「五弦五柱」(ごげんごじゅう)といいます。スライドの写真は、四弦四柱の琵琶です。私が演奏しております鶴田流では、五弦五柱の琵琶を使います。五弦五柱では、第4・5弦を同じ音に調弦して、これらを一緒に演奏します。なぜ弦とフレットを一つずつ増やした楽器が考案されたのかというと、まず弦については、細い弦でメロディックな旋律を弾くことが多いことから音量を増加させるため、また細い弦ですと切れやすいことから、1本切れてしまっても演奏を続けられるようにするため、といった理由があります。フレットについては、演奏面での負担を軽くするため、という理由があげられます。五弦五柱の琵琶が考案された大正期には、女性の琵琶奏者も増えていました。琵琶の調弦は、自分の声の高さにあわせて調弦をしますので、男性よりも声の高い女性では調弦が高くなります。すると、弦の張力も大きくなるため、押し干奏法を用いて弦を押し込んで演奏する際には、指への負荷が大きくかかってしまいます。そこで、フレットを増やして押し干奏法を減らし、フレットを押さえる、すなわち手をフレット上で移動させて音高を変える奏法を増やすことで、演奏上の負担軽減を目指しました。

薩摩琵琶の古典的な演奏スタイルは、一人で楽器の演奏と歌(語り)を行う弾き語りの形式が中心です。また演目は、『平家物語』や戦国時代などの合戦を題材とした楽曲が多く、力強い戦いの場面や、悲しい別れの場面が含まれます。

#### ■流派の系譜について

それでは次に、薩摩琵琶の流派について、歴史的な流れをみていきます。薩摩琵琶は、江戸時代中期に、薩摩地方、現在の鹿児島県の盲僧琵琶を、目の見える晴眼者が演奏して楽しむようになったことで始まったといわれ、音楽としては18世紀前半ごろ、楽器は19世紀半ばごろに成立したと考えられています。その後、明治時代に入ると薩摩琵琶は東京へ進出し、もとの流派を母体として錦心流、錦琵琶、鶴田流と分派を経て新しい流派が創始されてきました。

それでは、それぞれの流派の特徴をみていきます。まずは正派についてです。「正派」という呼び方は、続く錦心流という流派が創始されたことで、それまでの薩摩琵琶の表現を守る一派として、「正派」を名乗ったことで用いられるようになりました。正派は、力強く、勇壮な演奏スタイルが特徴です。明治時代初期に鹿児島県の琵琶奏者たちが次々に上京すると、明治14年には、明治天皇の御前での演奏の機会を得ました。ここで演奏したのは、吉水経和(のちの吉水錦翁)と西幸吉という人物です。吉水はその後新たな琵琶歌を作ったほか、家元制度の基礎を築き、薩摩琵琶の庶民への普及に務めました。一方西は、皇室とのかかわりを強めていき、この二人の活動はその後の薩摩琵琶の普及に大きく影響しました。

続いて錦心流は、永田錦心により明治時代末期に創始されました。薩摩琵琶の最盛期は、明治後期から大正期といわれており、この頃は永田錦心が活躍した時期で、錦心流が大流行しました。錦心は、「一水会」という琵琶会を設立したほか、家元制度を導入し、「水」という字を与える、水号の授与を行うなど、教授システムを制度化することで、薩摩琵琶のさらなる普及に貢献したと考えられます。音楽面では、永田錦心が美声の持ち主だったこともあり、技巧的な節回しで芸能性を強め、東京の人々の好みにあった改革をしました。

続いて錦琵琶は、水藤錦穰という女性琵琶奏者により、大正時代末期に創始されました。もともと錦心流の演奏家であった錦穰は、永田錦心の発案のもと、新たな五弦五柱の琵琶を考案し、その琵琶は錦琵琶と名

付けられました。錦琵琶という名称は、流派の名前としても、新たな楽器の名前としても用いられています。錦琵琶という流派では、薩摩琵琶と同時期に発展した筑前琵琶や三味線音楽の要素を取り入れる、音楽面の改革がなされました。

そして鶴田流は、第二次世界大戦後、1950年代末には鶴田錦史により創始されました。鶴田は、もと錦心流・錦琵琶の奏者で、楽器は錦琵琶を使いながら、音楽的な表現は錦心流も継承しているのが特徴です。鶴田は、映画音楽で琵琶を演奏したほか、西洋音楽とのコラボレーションにも取り組みました。薩摩琵琶の古典的な弾き語りの演奏では、琵琶の楽器の特徴も重視して、打楽器的な奏法として、撥で弦をこするスリや、撥を琵琶の腹板に力強く打ち付けるハタキといった奏法を用いて、音響面を意識した楽器の改革を行いました。



#### ■《那須与一》

それでは、実演に移りたいと思います。まずは《那須与一》という楽曲をお聴きいただきます。源平合戦を描いた『平家物語』の一つのエピソードとして、よく知られた題材の演目です。あらすじを申し上げますと、弓矢の名手であった源氏方の那須与一宗高は、平家方の軍船に掲げられた扇の的を射ようとします。しかし波風が強く、なかなか狙いを定めることができません。与一は気持ちを奮い立たせ、最後には、見事扇を射抜くことができたのでした、というお話です。

#### ■《本能寺》

最後に、《本能寺》という曲をもう一曲演奏させていただきたいと思います。曲のタイトルの通り、明智光秀による主君・織田信長への謀反「本能寺の変」が題材の楽曲です。天正10(1582)年6月2日、光秀は、主



君・信長による数々の仕打ちを恨んで謀反をはたらき、信長が滞在する本能寺へと向かいました。攻め入る明智軍に、信長は立ち向かい戦いますが、自ら本能寺に火を放ち自害したのです、というお話です。

**富坂会長 感想** 曾村さん、ありがとうございました。薩摩琵琶のお話、大変勉強になりました。何より演奏が大変すばらしかった！会長になりまして初めての卓話でしたが、まさにそれに相応しい、素晴らしいものでした。本当にありがとうございました。

### 本日の例会

7/31(月)18:00～上野精養軒  
夜間(ビアガーデン)例会・RAC 合同例会  
チャンピン様 二胡演奏

### 次回の例会

8/7(月)12:30～上野精養軒  
イニシエーションスピーチ  
小林会員 古藤会員

### 今後の予定

8/5(土)～6(日)世界米山学友によるイベント  
「再開 in 関東」

8/6(日)那覇市ぶんかテンプス館  
インターアクト年次大会

8/7(月)16:00～新入会員勉強会  
18:00～歓迎会  
浅草ビューホテル 25F

40周年記念事業に向けて、成澤文京区長にご挨拶に伺いました。



### 常盤会員紫綬褒章受章を祝う会









